

# MPプレースシート 取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

## 用途

- M18プレースを留め付け、高強度な水平構面を構成します。

## 特長

- 高強度の水平構面を構成し、木造建築において大きな吹き抜け等の大空間を実現します。
- JIS A 5540に規定するM18プレースを、保有耐力接合(接合部を壊さずプレースで破壊させる設計)で検討でき、鉄骨造の設計者も構造計画への組み込みが容易です。
- スパン1,820~8,000mm(形状比 1:1~1.2)の水平構面に対応し、1構面で上下二段使いが可能です。
- 一段使いで床倍率1.2~9.4倍を有し、二段使いでは床倍率が2倍になります。(最大18.8倍)
- 一段使いでは梁天端側からの取付けが容易なため、作業の安全性が確保できます。
- 従来の木造軸組工法と異なり、構造用合板と小梁による細かな構成がないため、設計・施工が容易で、部材費も抑えられます。



ハウスプラス確認検査(株)評価書

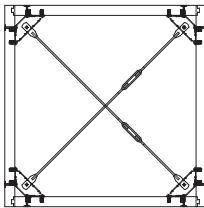
短期許容引張耐力 : 51.8kN

終局引張耐力 (Pu) : 84.7kN

※JIS A 5540に規定するM18プレース使用時

## 接合具

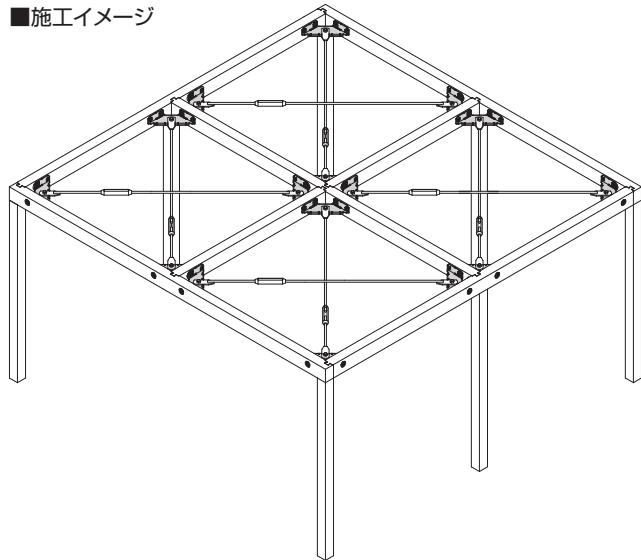
### 1構面あたりの使用接合具



- MPプレースシート ..... 4個
- HR-65(Mピンク) ..... 104本
- PS座付ボルトまたは中ボルト(M12) ..... 8本(別売品)
- M18プレース ..... 2本(別売品)
- M18プレース接合用ボルト ..... 4本(別売品)

※1構面で上下二段使いの場合、2倍の接合具が必要です。  
※プレース長さ算出シートをご用意しています。

### 施工イメージ



## 注意事項

- ご使用前に必ずホームページのマニュアルをご確認ください。
- JIS A 5540に規定するM18プレースの使用を推奨します。
- M18プレース接合用ボルトは、JIS B 1186に規定する2種F10Tまたは1種F8Tの使用を推奨します。
- M18プレースと接合用ボルトもご用意できます。納期・送料等詳しくはお問い合わせください。ご注文の際は、材質・表面処理をご指定ください。
- 本体を木材に接合するボルトの種類・長さを選定してください。BXカネシンのPS座付ボルト(別売品)、中ボルト(M12)(別売品)は必要長さに対応できない場合がありますので、事前にご確認ください。
- PS座付ボルト(別売品)、中ボルト(M12)(別売品)はプロイズ仕様の用意がございます。
- 必ず付属の専用ビスで接合してください。本体と付属のビス以外は別売品です。  
※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。  
※締めすぎに注意!!ビス頭を金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク(ねじ込み)を加えないでください。
- ビス接合用の四角ビット(#3)は別売品です。
- ケガに注意!!手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
- ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防腐・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。

BXカネシン株式会社

営業本部 / 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-53-10 朝日生命新小岩ビル3階 Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770  
技術的なご相談は / BXカネシンCSセンター Tel.03-5671-1077

## 施工方法

①取付面に本体を合わせ、PS座付ボルトまたは中ボルト(M12)で取付けます。(推奨トルク:20N·m以上)

※木材にボルト穴がない場合は、マニュアルをご確認いただき、穴開けを行ってください。

②付属のビスで本体を木材に接合します。

③①②の手順で、1構面の四隅全てに本体を接合します。

④対角に位置する本体2個とM18プレースを接合用のボルトで接合します。

⑤1構面でプレースがたすき掛けになるように、もう一方の本体およびM18プレースを④の手順で施工します。

⑥2つのM18プレースをなるべく均等の締付けになるように、ターンバックル部等を締付けます。(推奨トルク:45N·m以上)

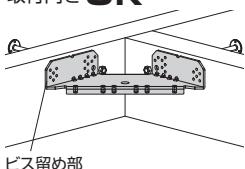
※本体の取付け向き、M18プレースの取付け向き、プレース同士の干渉にご注意ください。詳しくは以下をご確認ください。

## 本体の取付け向き

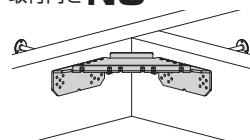
本体の取付け向きにご注意ください。

1段使いの場合 本体のビス留め部が梁天端側

取付向き OK

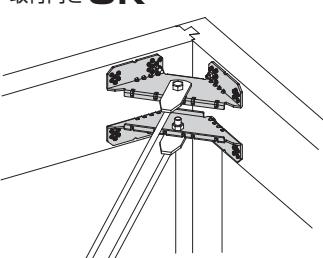


取付向き NG



上下2段使いの場合 上段…本体のビス留め部が梁天端側  
下段…本体のビス留め部が梁下端側

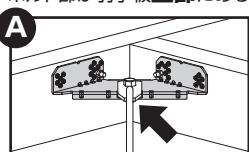
取付向き OK



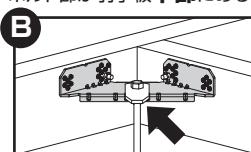
## M18プレース同士の干渉

M18プレースの羽子板の向きを互い違いで施工いただくと、プレース同士の干渉が避けられます。

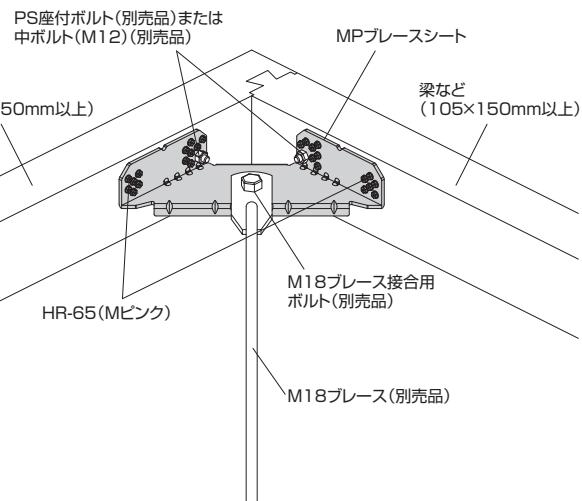
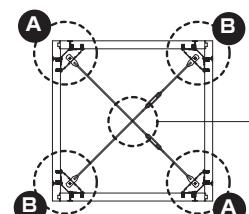
ボルト部が羽子板上部にある



ボルト部が羽子板下部にある

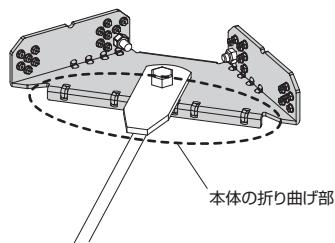


AとBを組み合わせ、M18  
プレース同士の干渉を回避

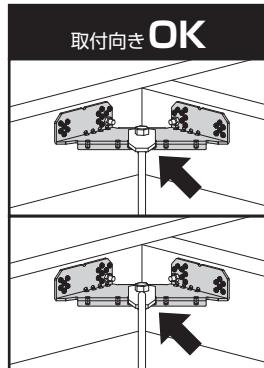


## M18プレースの取付け向き

本体の折り曲げ部と、M18プレースの羽子板部分が干渉しないよう、プレースの取付け向きにご注意ください。



取付向き OK



取付向き NG

